

# 「交流サロン」だより in大仙 6月号 2025

まだ、六月と言つのに真夏のような暑さに襲われている日本列島、それと同時に大雨による洪水の被害が出ている地方も・・・今の時期、30℃を超えた日など記憶にないように思う、どうなるこの地球の温暖化、海水温が高いために日本の近海で台風が発生するなどこれまでにないようなことが次々に起きるので、はと心配になってきます。また、日本海や北海道では不漁続きのスルメイカやさばが横須賀沖では、大漁で大騒ぎ、この異変も何かの前兆ではとつい疑ってしまいます。異常を察知して備えを万全にするのは勿論ですが、あまりの急激な変化についていくのがやっとの私たち、地球の温暖化と気象変化の因果関係がデータで証明されたとのこと、とは言うものの一人一人、何が出来るのだろうかと考えても思いつかない、長年に渡って営んで来た結果取り返しつかない事にまでなってしまった!!だからといって今の生活を急激に変えることができないのも現実!!しかし、何か一つでも温暖化対策を実行して行かないと、何年掛かるのか元に戻せるのか不明だが何か行動を起さないと今食べている「りんご」などの秋の味覚も食べられない時がくるのでは・・・

## マイフォト「みどりの田園地帯に行く」

令和7年6月26日 14:55頃



### マイフォト一言

田植えから約一ヶ月、雨に煙る田園地帯!!カメラを構えるまで猛烈な雨が降っていたのですが何故か列車が通過する頃には小降りとなっていました。雨をけちらして、どんな走りをするのだろうかという興味しんしんで待っていたのですが、一枚の絵面で表現するのは、難しいですね、ポイントの絞り方が下手なのでしよう!!毎回その瞬間を切り取るむずかしさに頭を痛めています。相変わらず「こまち」の「コマから!!

### 7月の交流サロン

7月27日(日)

「水引」教室

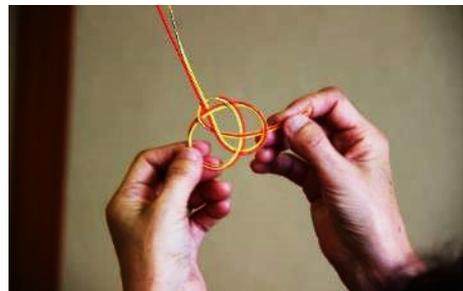
「水引」出来上がると綺麗ですが、なかなか手強い作業です。作品の出来上がりが楽しみです!!

楽しみですよ!!

とごころ：はびねす大仙  
参加費三百円  
小学生以下無料

### 今月の「交流サロン」から

「水引」自分では馴染のない手仕事かと思えます。今月と来月はそれに挑戦と言つことで頑張ってもらっています。私共のサロンでは年間のスケジュールがタイトで、中々新しいことを取り入れていくのが難しいのが現状です、新しい風を吹かせたいと言いますが、持っていると思いますが、まずは、如何に長く継続できるかを重点に考えているところです。



繊細な水引による手作業の様子



本日は、「盛岡ジャジャ麺」風定食

東日本大震災から十四年が経過してこの「交流サロン」を始めてから十三年、十年経過辺りから自分の被災体験を語る人たちが現れ始めました、それ程被災された方々に大きな傷跡を残したあの災害、いまだに心を閉ざしている方がいるのではと思っています。そのためにも継続が必要ではと!!【本日の昼食】「盛岡じゃじゃ麺」風を作ってみました。  
メイン：盛岡じゃじゃ麺(豚ひき肉たっぷり味噌味餡) 副菜：茄子の揚げびたし(ポン酢仕立て)・蕨の浸し・お新香(メロン)の味噌漬(無漬け) 汁物：鶏と昆布出汁の吸い物(インゲン入り) 以上、毎日暑い日が続く、時には目先の変わったものを食べたいのではと思つて考案しました。

東日本大震災による避難者を  
支援する秋田県南連絡協議会  
発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美  
連絡先 〇九〇一九六七〇二二八五二